

令和2年度収支予算書

(正味財産増減計算ベース)

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計 (助成事業)	法人会計	合 計 (A)	平成31年度予算 (B)	増 減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	19,788	8,481	28,269	28,408	-139
② 特定資産運用益					
運営強化資金引当預金受取利息	111		111	133	-22
支払助成金加算積立資金受取利息	26		26	57	-31
④ その他収益					
支払助成金加算積立資金取崩収益	0		0	0	0
経常収益計	19,925	8,481	28,405	28,541	-136
(2) 経常費用					
① 事業費	26,950		26,950	27,300	-350
支払助成金	20,000		20,000	20,000	0
(試験研究助成1)	(11,000)		(11,000)	(11,000)	0
(試験研究助成2)	(3,000)		(3,000)	(3,000)	0
(国際交流助成1)	(2,500)		(2,500)	(2,500)	0
(国際交流助成2)	(900)		(900)	(900)	0
(研究成果の出版助成1)	(700)		(700)	(700)	0
(研究成果の出版助成2)	(300)		(300)	(300)	0
(研究発表等の開催助成1)	(1,200)		(1,200)	(1,200)	0
(研究発表等の開催助成2)	(400)		(400)	(400)	0
給料手当	160		160	160	0
福利厚生費	0		0	0	0
研修費	10		10	10	0
会議費	800		800	800	0
旅費交通費	200		200	200	0
通信運搬費	200		200	200	0
減価償却費	285		285	285	0
消耗什器備品費	100		100	100	0
消耗品費	150		150	200	-50
印刷製本費	651		651	851	-200
光熱水料費	460		460	460	0
賃借料	1,750		1,750	1,750	0
諸謝金	2,074		2,074	2,074	0
諸会費	0		0	0	0
雑費	110		110	210	-100
② 管理費		5,765	5,765	6,100	-335
給料手当		891	891	810	81
福利厚生費		110	110	110	0
研修費		40	40	40	0
会議費		250	250	250	0
旅費交通費		250	250	350	-100
通信運搬費		180	180	200	-20
減価償却費		121	121	121	0
消耗什器備品費		100	100	100	0
消耗品費		200	200	250	-50
印刷製本費		300	300	500	-200
光熱水料費		540	540	540	0
賃借料		1,520	1,520	1,510	10
諸謝金		750	750	700	50
諸会費		111	111	111	0
租税公課		10	10	10	0
雑費		392	392	498	-106
経常費用計	26,950	5,765	32,715	33,400	-685
評価損益等調整前当期経常増減額	-7,025	2,716	-4,310	-4,859	549
基本財産評価損益等					
特定資産評価損益等					
投資有価証券評価損益等					
評価損益等計					
当期経常増減額	-7,025	2,716	-4,310	-4,859	549
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
経常外収益計					
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額		0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-7,025	2,716	-4,310	-4,859	549
一般正味財産期首残高			64,535	69,394	-4,859
一般正味財産期末残高			60,225	64,535	-4,310
II 指定正味財産増減の部					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	18,700	8,014	26,714	26,956	-242
② 基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
③ 一般正味財産への振替額	-19,788	-8,481	-28,269	-28,430	161
当期指定正味財産増減額	-1,089	-467	-1,555	-1,474	-81
指定正味財産期首残高			2,101,661	2,103,135	-1,474
指定正味財産期末残高			2,100,106	2,101,661	-1,555
III 正味財産期末残高			2,160,331	2,166,196	-5,865

(注1) 事業費の支払助成金のうち、「助成1」はエネルギー・リサイクル分野への助成に充てる分、「助成2」は総合防災科学分野への助成に充てる分

(注2) 当該年度中に、ある分野の助成金に予算残が生じた場合、他分野の助成金に流用できる。

(注3) 前年度の助成金に余りが生じた場合、先方都合により戻り収益が発生した場合は、原則、当該年度の助成金に加える。

(注4) 支払助成金に充当するため、特定費用準備資金(支払助成金加算積立資産)を200万円取り崩すものとする。(残高：1800万円→1600万円)